

山口県報

令和6年
3月29日
(金曜日)

目 次

○規則
精神保健及び精神障害者福祉に関する法律施行細則の一部を改正する規則 (健康増進課) ……1



精神保健及び精神障害者福祉に関する法律施行細則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和六年三月二十九日

山口県知事 村岡 嗣 政

山口県規則第二十五号

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律施行細則の一部を改正する規則

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律施行細則(昭和六十三年山口県規則第三十二号)の一部を次のように改正する。

第四条中「措置を」を「入院措置を」に改める。

第七条第三項中「六月十五日」を「七月十五日」に、「措置を」を「入院措置を」に改める。

第十二条中「第三十三条第七項」を「第三十三条第九項」に改め、「別記第十一号様式」の下に「又は医療保護入院期間更新届(別記第十二号様式)」を加える。

第十四条中「第三十三条の七第五項」を「第三十三条の六第五項」に改める。
第十六条第二項を削る。

第二十一条第二項中「第六条、第十二条第二項」を削り、同条第三項第一号中「措置を」を「入院措置を」に改める。

別記第三号様式中

病 名	主たる精神障害	従たる精神障害	身体合併症
-----	---------	---------	-------

を

病 名	主たる精神障害	従たる精神障害	身体合併症
ICDカテゴリー()	ICDカテゴリー()		

を

「3転医 4その他」や「3転医 4死亡 5その他」及び「訪問指導等」や「訪問支援等」及び

退院後の居住先	居住先住所又は所在地	/自宅(家族と同居・単身) 2施設 3その他()
---------	------------	---------------------------

を

退院後の居住先	居住先住所又は所在地	/自宅(家族と同居・単身) 2施設 3その他()
障害福祉サービス等の活用に関する意見		

を改

める。

別記第十一号様式中「第11号様式(第12条関係)」や

「第11号様式(その1)(第12条関係)」及び「第33条第7項」や「第33条第9項」(精神保健指定医の診察のみの場合)及び「第33条第7項」や「第33条第9項」

を

住 所	氏 名	生 年 月 日	性 別	続 柄
任意等村又は長	氏 名	年 月 日	男・女	

を

住 所	氏 名	生 年 月 日	性 別	続 柄
任意等村又は長	氏 名	年 月 日	男・女	
配属者(親権者である・ない) 3祖父母等 4子・孫等	2父母(親権者である・ない) 3祖父母等 4子・孫等	年 月 日	性別	続柄
5兄弟姉妹 6後見人又は保佐人 7家庭裁判所が選任した扶養義務者(選任年月日 年 月 日)	2父母(親権者である・ない) 3祖父母等 4子・孫等	年 月 日	性別	続柄
8市町村長	氏 名	生 年 月 日	性 別	続 柄

を

今 回 年月日から 年月日まで

今 回 年月日から 年月日まで

病名	主たる精神障害	従たる精神障害	身体合併症
----	---------	---------	-------

病名	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第34条第1項又は第2項の規定による移送の有無		
	主たる精神障害	従たる精神障害	身体合併症
ICDカテゴリー ()	ICDカテゴリー ()		

抑うつ状態	/ 抑うつ気分 2 内的不穏 3 焦燥・激越 4 精神運動制上 5 罪責感 6 自殺念慮 7 睡眠障害 8 食欲障害又は体重減少 9 その他 ()
躁状態	/ 高揚気分 2 多弁・多動 3 行為心拍 4 思考奔逸 5 易怒性・被刺激性亢進 6 誇大性 7 その他 ()
幻覚妄想状態	/ 幻覚 2 妄想 3 させられ体験 4 思考形式の障害 5 奇異な行為 6 その他 ()
精神運動興奮状態	/ 減裂思考 2 硬い表情・姿勢 3 興奮状態 4 その他 ()
昏迷状態	/ 無言 2 無動・無反応 3 拒絶・拒食 4 その他 ()
意識障害	/ 意識混濁 2 (夜間)せん妄 3 もうろう 4 その他 ()
精神遅滞	/ 軽度 2 中等度 3 重度
知的障害	/ 軽度 2 中等度 3 重度
人格障害	/ 全体的 2 まだら(島状) 3 反性 4 その他 () 5 その他 ()
人格の病的状態	/ 妄想性 2 衝動性 3 演技性 4 回避性 5 その他 ()
残遺性人格変化	/ 欠陥状態 2 無関心 3 無為 4 その他 ()
性的心理的障害	/ フェティシズム 2 サド・マゾヒズム 3 小児愛 4 その他 ()
薬物依存	/ 覚せい剤 2 有機溶剤 3 睡眠薬 4 その他 ()
アルコール症	/ アルコール症
その他	

意識	/ 意識混濁 2 せん妄 3 もうろう 4 その他 ()
軽度障害	2 中等度障害 3 重度障害
記憶	/ 記銘障害 2 見当識障害 3 健忘 4 その他 ()

知覚	/ 幻聴 2 幻視 3 その他 ()
精神	/ 妄想 2 思考途絶 3 連合弛緩 4 減裂思考 5 思考奔逸 6 思考制上 7 強迫観念 8 その他 ()
感情・情動	/ 感情平板化 2 抑うつ気分 3 高揚気分 4 感情失禁 5 焦燥・激越 6 易怒性・被刺激性亢進 7 その他 ()
意欲	/ 衝動行為 2 行為心拍 3 興奮 4 昏迷 5 精神運動制上 6 無為・無関心 7 その他 ()
自覚	/ 離人感 2 させられ体験 3 解離 4 その他 ()
食行	/ 拒食 2 過食 3 異食 4 その他 ()
その他の重要な症状	/ てんかん発作 2 自殺念慮 3 物質依存 4 その他 ()
状態	/ 暴言 2 徘徊 3 不潔行為 4 その他 ()
問題行動	/ 幻覚妄想状態 2 精神運動興奮状態 3 昏迷状態 4 統合失調症等残遺状態 5 抑うつ状態 6 躁状態 7 せん妄状態 8 もうろう 9 認知症状態 10 その他 ()
現在の状態像	
特記事項	本人の同意に基づいて入院が行われる状態にない と判定した理由

※審査会の意見	
退院後生活環境相談員	
※審査会の意見	

「回診」の診察結果を踏まえ、回診を執照一や回診を執照二と定める。

「回診」は、精神保健福祉法第11条第1項第1号の「本人の同意に基づいて入院が行われる状態にない」と判定した理由」欄は、精神障害者自身の病状に対する理解の程度も併せて記入すること。

「回診」は、精神保健福祉法第11条第1号の「本人の同意に基づいて入院が行われる状態にない」と判定した理由」欄は、精神障害者福祉に関する法律第34条第1項又は第2項の規定による移送が行われていない場合のみ、上記「回診」の「本人の同意に基づいて入院が行われる状態にない」と判定した理由」欄を○で囲むこと。

2 「同意をした家族等又は市町村長」欄の「住所」欄、「氏名」欄、「性別」欄、「生年月日」欄及び「統柄」欄は、親権者が両親である場合（「住所」欄は、両親の住所が異なる場合に限る。）にのみ、両親のそれぞれが記入し、又は該当するものを○で囲むこと。
別記第十一号様式を別記第十一号様式（その一）とし、同様式の次に次のように加える。

第11号様式（その2）（第12条関係）
（特定医師の診察を含む場合）

山口県知事 様 医療保護入院届 年 月 日

届出者 郵便番号
郵便番号の所在地
病院の名称
管理者の氏名
(電話番号) 局 番)

下記のとおり精神障害者を医療保護入院させたので、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第33条第9項の規定により、関係書類を添えて届け出ます。

記

精神障害者	住	氏名	住所	性別	男・女	生年月日	年	月	日
	住	氏名	住所	性別	男・女	生年月日	年	月	日
	住	氏名	住所	性別	男・女	生年月日	年	月	日
同意をした家族等又は市町村長	生	氏名	住所	性別	男・女	生年月日	年	月	日
	生	氏名	住所	性別	男・女	生年月日	年	月	日
	生	氏名	住所	性別	男・女	生年月日	年	月	日
2 父母（親権者である・ない） 3 祖父母等 4 子・孫等 5 兄弟姉妹 6 後见人又は保佐人 7 家庭裁判所が選任した扶養義務者（選任年月日 年 月 日） 8 市町村長									

家族等又は市町村長の同意による入院年月日及び時刻	年	月	日	時	分
--------------------------	---	---	---	---	---

入院歴	入	院	期	間	入院形態
	初	回	年	月	日
	前	回	年	月	日まで
今	回	年	月	日から	
初回から今回までの入院回数					
主たる精神障害			従たる精神障害		
身体合併症					
回					

病名	ICDカテゴリー（ ）	ICDカテゴリー（ ）

生活歴及び現病	陳述者	氏名	続柄

意	識	/ 意識混濁	2せん妄	3もうろう	4その他（ ）
---	---	--------	------	-------	---------

現在の精神症状	知能	/軽度障害 2中等度障害 3重度障害
	記憶	/記銘障害 2見当識障害 3健忘 4その他()
知覚	知覚	/幻聴 2幻視 3その他()
	思考	/妄想 2思考途絶 3連合弛緩 4減裂思考 5思考奔逸 6思考制止 7強迫観念 8その他()
感情・情動	感情・情動	/感情平板化 2抑うつ気分 3高揚気分 4感情失禁 5焦燥・激越 6易怒性・被刺激亢進 7その他()
	意欲	/衝動行為 2行為心迫 3興奮 4昏迷 5精神運動制止 6無為・無関心 7その他()
自我意識	自我意識	/離人感 2させられ体験 3解離 4その他()
	自覚	/拒食 2過食 3異食 4その他()
その他の重要な症状	自覚	/拒食 2過食 3異食 4その他()
	食行	/てんかん発作 2自殺念慮 3物質依存 4その他()
問 題 行 動	問 題 行 動	/暴言 2徘徊 3不潔行為 4その他()
	現 在 の 状 態 像	/幻覚妄想状態 2精神運動興奮状態 3昏迷状態 4統合失調症等残遺状態 5抑うつ状態 6躁状態 7せん妄状態 8もうろ 9認知症状態 10その他()
特 記 事 項		
本人の同意に基づいて入院が行われる状態にないと判定した理由		
診察した特定医師		
診察した精神保健指定医		診察年月日及び時刻
精神保健指定医が医療保護入院は必要ないと認められたときは、その理由		年 月 日 時 分

添付書類

同意をした家族等又は市町村長の同意書

注 / 「同意をした家族等又は市町村長」欄及び「症状」欄は、該当するものの番号を○で囲むこと。

- 「同意をした家族等又は市町村長」欄の「住所」欄、「氏名」欄、「性別」欄、「生年月日」欄及び「続柄」欄は、親権者が両親である場合（「住所」欄は、両親の住所が異なる場合に限る。）にのみ、両親のそれぞれが記入し、又は該当するものを○で囲むこと。
- 「入院歴」欄は、他の病院での入院歴も聴取して記入すること。
- 大枠内は、特定医師の診察に基づいて記入すること。
- 「生活歴及び現病歴」欄は、推定発病年月日、他の医療機関での受診歴等も併せて記入すること。
- 「本人の同意に基づいて入院が行われる状態にないと判定した理由」欄は、精神障害者

自身の病気に対する理解の程度も併せて記入すること。

7 「診察した特定医師」欄は、診察した特定医師が署名すること。

8 「診察した精神保健指定医」欄は、今回の医療保護入院から12時間以内に精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第33条第1項又は第2項の規定による診察をした場合のみ、診察した精神保健指定医が署名すること。

9 「診察年月日及び時刻」欄及び「精神保健指定医が医療保護入院は必要ないと認められたときは、その理由」欄は、今回の医療保護入院から12時間以内に精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第33条第1項又は第2項の規定による診察をした場合のみ、記入すること。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列3とする。

別記第十二号様式を次のように改める。

第12号様式(第12条関係)

医療保護入院期間更新届

年 月 日

山口県知事 様

届出者

郵便番号
病院の所在地
管理者の氏名
(電話番号)

局 番)

下記のとおり医療保護入院者の入院の期間を更新したので、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第33条第9項の規定により、関係書類を添えて届け出ます。
記

医療保護者 氏名	住所	性別	男・女	生年月日	年 月 日
	氏名	住所	性別	男・女	生年月日
現在の医療に係る 保護入院をした市町 村長	住所	性別	男・女	生年月日	年 月 日
	氏名	住所	性別	男・女	生年月日
更新に同意をした家族等 を した市町村長	住所	性別	男・女	生年月日	年 月 日
	氏名	住所	性別	男・女	生年月日
医療保護入院日	今年	入院形態	年 月 日	今年	年 月 日
	月	入院形態	月 日	月	月 日
又は 入院更新の 期	年月日から	更新後の 期間	年月日まで	年月日まで	年月日まで
	年月日まで	更新後の 期間	年月日まで	年月日まで	年月日まで
病名	主たる精神障害		従たる精神障害		身体合併症
	ICDカテゴリー()		ICDカテゴリー()		

更新前の入院 期間に係る病 状又は状態像 の経過の概要			
症状の経過		/ 悪化傾向 2 動揺傾向 3 不変 4 改善傾向	
意識	/ 意識混濁 2 せん妄 3 もうろう 4 その他 ()	記憶	/ 軽度障害 2 中等度障害 3 重度障害
知能	/ 軽度障害 2 中等度障害 3 重度障害	認知	/ 記憶障害 2 見当識障害 3 健忘 4 その他 ()
知覚	/ 幻聴 2 幻視 3 その他 ()	思考	/ 妄想 2 思考途絶 3 連合弛緩 4 減裂思考 5 思考奔逸 6 思考制止 7 強迫観念 8 その他 ()
感情・情動	/ 感情平板化 2 抑うつ気分 3 高揚気分 4 感情失禁 5 焦燥・激越 6 易怒性・被刺激亢進 7 その他 ()	意欲	/ 衝動行為 2 行為心迫 3 興奮 4 昏迷 5 精神運動制止 6 無為・無関心 7 その他 ()
自意識	/ 離人感 2 させられ体験 3 解離 4 その他 ()	食行	/ 拒食 2 過食 3 異食 4 その他 ()
その他の重要な症状	/ てんかん発作 2 自殺念慮 3 物質依存 4 その他 ()	問題行動	/ 暴言 2 徘徊 3 不潔行為 4 その他 ()
現在の状態像	/ 幻覚妄想状態 2 精神運動興奮状態 3 昏迷状態 4 統合失調症等残遺状態 5 抑うつ状態 6 躁状態 7 せん妄状態 8 もうろう 9 認知症状態 10 その他 ()		
特記事項			
本人の同意に基づいて入院が行われる状態にない と判定した理由			
今後の治療方針			
診察した精神保健指定医	診察年月日	年月日	
退院に向けた取組の状況	別添のとおり		
家族等の同意を得たものとみなした場合は、その旨			
※審査会の意見			

※県の採った措置

添付書類

家族等又は市町村長の同意を得た場合にあつては、同意をした家族等又は市町村長の同意

書

2 医療保護入院者退院支援委員会での審議が行われた年月日及びその審議内容、退院後生活

環境相談員との相談状況並びに地域援助事業者の紹介状況を記載した書類

注 / 「現在の医療保護入院に係る同意をした家族等又は市町村長」欄、「更新に同意をした家

族等又は市町村長」欄、「症状の経過」欄及び「症状」欄は、該当するものの番号を○で

囲むこと。

2 「現在の医療保護入院に係る同意をした家族等又は市町村長」欄及び「更新に同意をし

た家族等又は市町村長」欄の「住所」欄、「氏名」欄、「性別」欄、「生年月日」欄及び

「続柄」欄は、親権者が両親である場合（「住所」欄は、両親の住所が異なる場合に限

る。）にのみ、両親のそれぞれが記入し、又は該当するものを○で囲むこと。

3 「更新に同意をした家族等又は市町村長」欄は、「現在の医療保護入院に係る同意をし

た家族等又は市町村長」欄に記入した内容と同じ場合には、記入しないこと。

4 大枠内は、精神保健指定医の診察に基づいて記入すること。

5 「更新前の入院期間に係る病状又は状態像の経過の概要」欄は、直前の医療保護入院又

はその更新からの治療の内容とその結果も併せて記入すること。

6 「本人の同意に基づいて入院が行われる状態にない」と判定した理由」欄は、医療保護入

院者自身の病状に対する理解の程度も併せて記入すること。

7 「今後の治療方針」欄は、医療保護入院者本人の病識や治療への意欲を得るための取組

等も併せて記入すること。

8 「家族等の同意を得たものとみなした場合は、その旨」欄は、精神保健及び精神障害者

福祉に関する法律第33条第8項の規定により、家族等の同意を得たものとみなした場合に

のみその旨を記入し、家族等へ通知を發した日、家族等に示した回答期限、通知をした家

族等との連絡等の記録も併せて記入すること。

9 ※欄は、記入しないこと。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A列3とする。

別記様式十三号様式中

病 名	主たる精神障害	従たる精神障害	身体合併症

を

病 名	主たる精神障害	従たる精神障害	身体合併症
	ICDカテゴリー ()	ICDカテゴリー ()	

に

「3転医 4その他」や「3転医 4死亡 5その他」は、「訪問指導等」や「訪問支援等」は、

退院後の 帰住先	帰 住 先	/ 自宅 (家族と同居・単身)	2施設	3その他 ()
	住所又は所在地			

を

退院後の 帰住先	帰 住 先	/ 自宅 (家族と同居・単身)	2施設	3その他 ()
	住所又は所在地			
障害福祉サービス等に関する意見				

に

を

別記様式十四号様式中「第14号様式(第14条関係)」や「第14号様式(その1)(第14条関係)(精神保健指定医の診察のみの場合)」は、「第33条の7第5項」や「第33条の6第5項」は、

病 名	主たる精神障害	従たる精神障害	身体合併症
症 状			

を

病 名	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第34条第3項の規定による移送の有無		有・無
	主たる精神障害	従たる精神障害	身体合併症
病 名	ICDカテゴリー ()	ICDカテゴリー ()	

に

症 状	本人の同意に基づいて入院が行われる状態になつていないと判定した理由
-----	-----------------------------------

を

別記様式十四号様式(その1)と、同様式の次に次に加える。

3 「本人の同意に基づいて入院が行われる状態になつていないと判定した理由」欄は、精神障害者自身の病気に対する理解の程度も併せて記入すること。

別記様式十四号様式(その1)「は、」や「は、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第34条第3項の規定による移送が行われていない場合のみ、」は「は、」を「は、」に置き換へ、同様の次に次に加える。

理由も併せて記入すること。

別記様式十四号様式(その1)と、同様式の次に次に加える。

第14号様式(その2) (第14条関係)
(特定医師の診察を含む場合)

山口県知事 様

応 急 入 院 届

年 月 日

届 出 者

郵便番号
病院の所在地
病院長の氏名
管理者の氏名
(電話 局 番)

下記のとおり精神障害者を応急入院させたので、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第33条の6第5項の規定により届け出ます。
記

精神障害者 医療及び保護を依頼した患者との関係	住 所	性 別	男 ・ 女	生 年 月 日	年 月 日
	氏 名				
応急入院年月日及び時刻	年 月 日	時 分			
応急入院措置を採った理由	主たる精神障害		従たる精神障害		身体合併症
	ICDカテゴリー ()	ICDカテゴリー ()			
病 名	ICDカテゴリー ()		ICDカテゴリー ()		
生活歴及び生現病歴	陳述者	氏 名	人 院 入 院 期 間	人 院 形 態	
	人 院 入 院 期 間	人 院 形 態			
入 院 歴	初 回	年 月 日 から	年 月 日 まで		
	今 回	年 月 日 から	年 月 日 まで		
意 識	初回から今回までの入院回数	2せん妄	3もうろう	4その他 ()	
現 在	能 覚	/軽度障害	2中等度障害	3重度障害	
	覚 知	/記憶障害	2見当識障害	3健忘	4その他 ()
知 覚	/幻聴	2幻視	3その他 ()		

精神障害者 意識	感情・情動	/妄想 2思考途絶 3連合弛緩 4減裂思考 5思考奔逸 6思考制止 7強迫観念 8その他 ()
	欲 望	/感情平板化 2抑うつ気分 3高揚気分 4感情失禁 5焦燥・激越 6易怒性・被刺激亢進 7その他 () /衝動行為 2行為心迫 3興奮 4昏迷 5精神運動制止 6無為・無関心 7その他 ()
精神障害者 意識	自 我 行 動	/離人感 2させられ体験 3解離 4その他 ()
	食 行 動	/拒食 2過食 3異食 4その他 ()
精神障害者 意識	問 題 行 動	/てんかん発作 2自殺念慮 3物質依存 4その他 ()
	現 在 の 状 態 像	/暴言 2徘徊 3不潔行為 4その他 () /幻覚妄想状態 2精神運動興奮状態 3昏迷状態 4統合失調症等残遺状態 5抑うつ状態 6躁状態 7せん妄状態 8もうろう 9認知症状態 10その他 ()
特 記 事 項		
本人の同意に基づいて入院が行われる状態にない と判定した理由		
診察した特定医師		
診察した精神保健指定医	診察年月日及び時刻	年 月 日 時 分

注 / 「応急入院措置を採った理由」欄は、家族等の同意を得ることのできなかつた理由も併せて記入すること。

1 大枠内は、特定医師の診察に基づいて記入すること。

2 「生活歴及び現病歴」欄は、推定発病年月日、他の医療機関での受信歴等も併せて記入すること。

3 「入院歴」欄は、他の病院での入院歴も聴取して記入すること。

4 「症状」欄は、該当するものの番号を○で囲むこと。

5 「本人の同意に基づいて入院が行われる状態にない」と判定した理由」欄は、精神障害者自身の病状に対する理解の程度も併せて記入すること。

6 「診察した精神保健指定医」欄は、診察した特定医師が署名すること。

7 「診察した精神保健指定医」欄は、今回の応急入院から2時間以内に精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第33条の6第7項の規定による診察をした場合にのみ、診察した精神保健指定医が署名すること。

8 「診察年月日及び時刻」欄及び「精神保健指定医が応急入院は必要ないと認めるときは、その理由」欄は、今回の応急入院から2時間以内に精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第33条の6第7項の規定による診察をした場合にのみ、記入すること。

9 「診察年月日及び時刻」欄及び「精神保健指定医が応急入院は必要ないと認めるときは、その理由」欄は、今回の応急入院から2時間以内に精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第33条の6第7項の規定による診察をした場合にのみ、記入すること。

別記第十六号様式を次のように改める。

第16号様式 (第16条関係)

措置入院者症状等定期報告書

年 月 日

山口県知事 様

報告者

郵便番号

病院の所在地

管理者の氏名

(電話番号)

局 番)

下記のとおり措置入院者の症状等について、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第38条の2第1項の規定により報告します。

記

措置入院者	住所	氏名	性別	男・女	生年月日	年 月 日
	措置入院年月日	年 月 日	前回定期報告年月日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
病名	主たる精神障害	ICDカテゴリー ()				
	従たる精神障害	ICDカテゴリー ()				
過去6月間の病状又は状態像の経過の概要	過去6月間の措置入院の状況					
処遇に関する事項	隔離	注意必要度	日常生活の介助必要度	退院後生活環境相談の状況等	地域援助事業者の紹介	回 延日数 日
退院後生活環境相談員	/多用 2時々 3ほとんど無用 /常に嚴重な注意 3ほとんど不要 /極めて手数のかかる介助 2比較的簡単な介助と指導 3生活指導が必要 4その他 ()					
退院に向けた取組の状況	/殺人 (A・B) 4不同意性交等 (A・B) 6傷害 (A・B) 9脅迫 (A・B) /2弄火又は失火 (A・B) /4詐欺等の経済的な問題行動 (A・B) /6自傷 (A・B) 2放火 (A・B) 5不同意わいせつ (A・B) 7暴行 (A・B) /0窃盗 (A・B) /3家宅侵入 (A・B) /5自殺企図 (A・B) 3強盗 (A・B) 8恐喝 (A・B) /1器物損壊 (A・B) /3家宅侵入 (A・B) /5自殺企図 (A・B) /7その他 () (A・B)					
重大な問題行動	/殺人 (A・B) 4不同意性交等 (A・B) 6傷害 (A・B) 9脅迫 (A・B) /2弄火又は失火 (A・B) /4詐欺等の経済的な問題行動 (A・B) /6自傷 (A・B) 2放火 (A・B) 5不同意わいせつ (A・B) 7暴行 (A・B) /0窃盗 (A・B) /3家宅侵入 (A・B) /5自殺企図 (A・B) 3強盗 (A・B) 8恐喝 (A・B) /1器物損壊 (A・B) /3家宅侵入 (A・B) /5自殺企図 (A・B) /7その他 () (A・B)					
意識	/意識混濁 2せん妄 3もうろう 4その他 ()					
知能	/軽度障害 2中等度障害 3重度障害					

現 在 の 症 状	記 憶	/ 1 記銘障害 2 見当識障害 3 健忘 4 その他 ()
	知 覚	/ 1 幻聴 2 幻視 3 その他 ()
精 神 症 状	考 慮	/ 1 妄想 2 思考途絶 3 連合弛緩 4 減裂思考 5 思考奔逸 6 思考制止 7 強迫観念 8 その他 ()
	感 情 ・ 情 動	/ 1 感情平板化 2 抑うつ気分 3 高揚気分 4 感情失禁 5 焦燥・激越 6 易怒性・被刺激亢進 7 その他 ()
状 態	欲 意	/ 1 衝動行為 2 行為心迫 3 興奮 4 昏迷 5 精神運動制止 6 無為・無関心 7 その他 ()
	自 我 意 識	/ 1 離人感 2 させられ体験 3 解離 4 その他 ()
問 題 行 動	食 行 動	/ 1 拒食 2 過食 3 異食 4 その他 ()
	そ の 他 の 重 要 な 症 状	/ 1 てんかん発作 2 自殺念慮 3 物質依存 4 その他 ()
特 記 事 項	/ 1 暴言 2 徘徊 3 不潔行為 4 その他 ()	
診 察 し た 精 神 保 健 指 定 医	診 察 年 月 日	年 月 日
今 後 の 治 療 方 針		
※ 審 査 会 の 意 見		
※ 県 の 採 っ た 措 置		

注 1 大枠内は、精神保健指定医の診察に基づいて記入すること。
 2 「過去6月間の病状又は状態像の経過の概要」欄は、措置入院年月日から起算して6月を経過していない場合にあつては、過去3月間の病状又は状態像の経過の概要を記入すること。
 3 「処遇に関する事項」欄及び「症状」欄は、該当するものの番号を○で囲むこと。
 4 「地域援助事業者の紹介の紹介の状況」欄は、当該紹介について措置入院者又はその家族等から求めがあつた場合その他措置入院者の退院による地域における生活への移行を促進するために必要があると認められる場合にのみ記入すること。
 5 「重大な問題行動」欄中「A」はこれまでに認められた問題行動を、「B」は今後おそれのある問題行動を指すものとして該当するものを○で囲むこと。
 6 「診察した精神保健指定医」欄は、診察した精神保健指定医が署名すること。
 7 「今後の治療方針」欄は、再発防止への対応も併せて記入すること。
 8 ※欄は、記入しないこと。
 備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列3とする。

別記第十七号様式を次のように改める。
 第17号様式 削除
 附 則
 1)の規則は、令和六年四月一日から施行する。